

先般発生しました能登半島地震につきましては、皆様のご家族、ご親族のご無事を心よりお祈り申し上げます。また、被災された日本の企業、ご家族、ご親族に対して心よりお見舞い申し上げます。 ヒューストン日本商工会



常に変貌を遂げるヒューストン

ヒューストン日本商工会会長
米國三菱重工工業株式会社

石川 隆次郎

新年あけましておめでとうございます。

新しい年が幕を開けるにあたり色々な出来事がありました。大谷選手が日本の全小学校に6万個のグローブを送り、心温まる気持ちで大晦日を迎えておりました。ところが元旦の夕方に能登半島地震が発生し、翌2日の夕刻に羽田滑走路で被災地に物資を運ぶ海上保安庁機とJAL便の衝突事故が発生しました。炎上したJAL便の乗員乗客379人全員が無事に避難出来た事は奇跡的とも言われ、世界中の航空専門家から冷静に乗客を誘導した日頃のクルーの訓練を称える声が相次いで寄せられました。悲痛な映像に包まれる新年になりましたが、救援活動に従事されている方の行動、クルーの行動に勇気を戴いたと感じた方は多くいるのではないのでしょうか。被災された方々、関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年を振り返ると経済界の話題として、Biden大統領は10月13日にHouston在の企業を中心とするコンソーシアムが組成するHyVelocity Hubを全米7カ所に選定した水素製造Hubの一つに指名しました。産官が一体となって地域再開発と合わせて脱炭素産業の先端を目指すこの施策は世界中から注目を集めています。オイル&ガスの中心地であり続けると共に、新しい脱炭素産業の中心地の顔を持ち合わせる事になるHoustonの臨機応変な対応に、この街の逞しさを感じます。多くの商工会企業も事業機会を窺い、本邦からの来訪者で忙しい年になるのではないのでしょうか。

今年も各他団体との連携も深化させながら、より一層魅力的なイベントや趣向を凝らした活動を展開し、関係企業の相互援助や親交促進、日本語補習校の運営、日系企業のプレゼンス向上に貢献できるよう尽力して参りますので、引き続き皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様にとって本年が躍進と繁栄の年でありませう心より祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和六年 正月吉日

新年のご挨拶 2024

日本の存在感を一層の高みに

ヒューストン日本商工会名誉会長
在ヒューストン日本国総領事

村林 弘文



新年あけましておめでとうございます。

日本では新年早々に能登半島地震と羽田空港の事故が発生しました。被災された方々、ご家族、企業の関係者に心よりお見舞い申し上げます。数多くの米国人や各国総領事からも心温まるメッセージをいただきました。

私のヒューストン着任から2年間、商工会の皆様には大変お世話になりました。

テキサスの政治・経済的重要性はますます高まっており、日本企業も在留邦人も順調に増えてきております。大リーグを見ても、私が着任して1年目はヒューストン・アストロズが、2年目はテキサス・レンジャーズがワールド・シリーズを制し、経済だけでなく野球でもテキサスの勢いを肌で感じているところです。

近年、日本の経済的な地位が相対的に低下し、特にこの2年間は米国における物価や賃金の上昇と急激な円安により日本の購買力の低下を実感している次第ですが、そうした中でも当地における日本のプレゼンスを高めるよう努めてきました。9月に就任された上川陽子外務大臣も、日本の存在感を高めていくことを重点事項のひとつに挙げておられ、私も日本の存在感を一層高めるよう尽力したいと思います。

また、日本の存在感を高めるために、伝統文化やポップカルチャー、和食の発信にも努めておりますが、12月にはテキサス各地の日本食小売店やディストリビューター企業の参加を得て日本食品等の輸出支援プラットフォームの拠点をヒューストンに立ち上げました。

テキサスは、日本にとっても米国にとっても非常に重要な地域となっており、今後も関係拡大に向け商工会の皆様の変わらぬご支援をいただけますようお願い申し上げますとともに、新年における皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

令和六年 正月吉日



2023年12月理事委員会

目次	1…新年のご挨拶	4…JMTX医療コラム	7…三水会クラブ	10…テキサスメディカル
	2…宇宙セミナー	5…ピクニック告知	8…バレンタイン・テキサス会告知・議事録	11…日本庭園清掃・日本人会クリスマス会
	3…会社紹介・生活情報委員会	6…アメリカンフットボール特集	9…駐妻日記・Chrome Book導入その後	12…ワン！モア・Houston Walker・編集後記